

財産目録
平成29年03月31日現在

法人:社会福祉法人 名古屋市南区社会福祉協議会
事業:法人全体

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		—		—	—	47,643,664
現金預金		—		—	—	0
現金	現金手許有価	—	運転資金として	—	—	0
小口現金	現金手許有価	—	運転資金として	—	—	0
預貯金	中京銀行笠寺支店他	—	運転資金として	—	—	47,643,664
中京銀行普通 No.1068306		—		—	—	3,207,099
三菱東京UFJ銀行普通		—		—	—	204,820
105170 ゆうちよ振替口座会費 No.		—		—	—	535,550
共同募金中京 No.1073009		—		—	—	1,382,769
緊急小口中京 No.1072993		—		—	—	253,500
1073017 地域福祉基金中京 No.		—		—	—	5,804
〒イ・ビ・ス中京 No.1065591		—		—	—	23,508,628
包括中京		—		—	—	735,802
9022703 岡崎信用金庫普通 No.		—		—	—	21,258
児童館 No.5001623		—		—	—	3,391,354
福祉会館 No.5001599		—		—	—	9,312,111
中京銀行賛助会費		—		—	—	5,081,000
No.5005373		—		—	—	701
第三銀行普通		—		—	—	2,625
十六銀行普通		—		—	—	400
ゆうちよ銀行 普通預金		—		—	—	243
大和ネクスト銀行 普通預		—		—	—	11,557,745
金		—		—	—	5,361,762
事業未収金		—	3月分ディ利用料等	—	—	3,061,529
未収金		—	平成28年度在宅SC管理費按分等	—	—	594,984
未収補助金		—	地域支えあい事業強化事業助成等	—	—	0
未収収益		—	3月分自動販売機販売手数料等	—	—	7,250
立替金		—		—	—	274,307
前払金		—	はつらつクラブボランティア保険	—	—	0
前払費用		—	火災保険等	—	—	0
仮払金		—		—	—	0
流動資産合計						68,501,241
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(法人運営)ひまわりハウス土地 名古屋市南区菊住1-5-19	—	社会福祉事業に使用している	—	—	11,000,000
建物	(法人運営)ひまわりハウス建物 名古屋市南区菊住1-5-19	1999年度	社会福祉事業に使用している	4,000,000	3,999,999	1
建物	(法人運営)建築 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	社会福祉事業に使用している	423,000,000	169,478,804	253,521,196
建物	(法人運営)電気・受変電設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	社会福祉事業に使用している	79,847,500	74,816,970	5,030,530
建物	(法人運営)衛生設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	社会福祉事業に使用している	33,437,500	31,330,791	2,106,709
建物	(法人運営)空調設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	社会福祉事業に使用している	55,983,000	55,982,999	1
建物	(法人運営)ガス設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	社会福祉事業に使用している	11,656,500	10,922,176	734,324
建物	(法人運営)EV設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	社会福祉事業に使用している	21,369,500	19,138,169	2,231,331
建物	(〒イ・ビ・ス事業)建築 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	第2種社会福祉事業である、老人デ イサービスセンターに使用している	113,340,000	45,410,043	67,929,957
建物	(〒イ・ビ・ス事業)電気・受変電設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	第2種社会福祉事業である、老人デ イサービスセンターに使用している	13,550,000	12,696,486	853,514
建物	(〒イ・ビ・ス事業)衛生設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	第2種社会福祉事業である、老人デ イサービスセンターに使用している	30,140,000	28,241,323	1,898,677
建物	(〒イ・ビ・ス事業)空調設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	第2種社会福祉事業である、老人デ イサービスセンターに使用している	16,110,000	16,109,999	1
建物	(〒イ・ビ・ス事業)ガス設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	第2種社会福祉事業である、老人デ イサービスセンターに使用している	1,290,000	1,208,693	81,307
建物	(〒イ・ビ・ス事業)EV設備 名古屋市南区前浜通3-10	2000年度	第2種社会福祉事業である、老人デ イサービスセンターに使用している	5,080,000	4,549,681	530,319
小計						334,917,867
定期預金		—		—	—	1,700,000
第三銀行定期		—		—	—	1,700,000
基本財産合計						347,617,867
(2) その他の固定資産						
機械及び装置	機械入浴装置 他	—	第2種社会福祉事業である、老人デ イサービスセンターに使用している	8,570,000	8,569,998	2
車輛運搬具	ミラバン 他	—	第2種社会福祉事業である、老人デ イサービスセンターに使用している	8,979,665	7,503,882	1,475,783
器具及び備品	徘徊感知システム 他	—	社会福祉事業に使用している	8,294,358	6,690,848	1,603,510
旧地域包括器具及び備品	ワイヤレスアンプ 他	—	社会福祉事業に使用している	396,900	396,898	2
権利	電話加入権 他	—	社会福祉事業に使用している	—	—	262,768
長期買付金		—	社会福祉事業に使用している	—	—	1,262,315
貸付事業資金貸付金		—		—	—	1,262,315
福祉基金積立資産	定期預金三菱東京UFJ銀行笠寺支店他	—	将来における社会福祉事業の目的の ために積み立てている	—	—	87,320,000
三菱東京UFJ銀行定期		—		—	—	3,100,000
ゆうちよ銀行定期		—		—	—	6,620,000

あいち県民債						5,000,000
丸八信用組合定期						10,000,000
岡崎信用金庫定期						10,000,000
大阪府債						34,000,000
大和ネクスト銀行						0
なごやか市民債						18,600,000
車輦積立資産	第三銀行新館通支店		将来における社会福祉事業の目的のために積み立てている			1,100,000
第三銀行定期						1,100,000
修繕積立資産	十六銀行内田橋支店		将来における社会福祉事業の目的のために積み立てている			98,850,000
十六銀行定期						7,000,000
あいち県民債						27,000,000
大阪府債						30,000,000
大和ネクスト銀行						24,850,000
なごやか市民債						10,000,000
十六銀行普通						0
設備備品積立資産	十六銀行内田橋支店他		将来における社会福祉事業の目的のために積み立てている			32,180,000
福祉教育推進事業資金積立資産	中京銀行笠寺支店		将来における社会福祉事業の目的のために積み立てている			350,837
在宅SC修繕費積立資産			将来における社会福祉事業の目的のために積み立てている			16,400,000
その他の固定資産			車輦座車時のリサイクル料			86,290
リサイクル料預け金						86,290
その他の固定資産合計						240,891,507
固定資産合計						588,509,374
資産合計						657,010,615
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分郵送料他					2,594,118
その他の未払金	28年度地域支えあい事業返還金他					1,118,780
1年以内返済予定設備資金借入金	福祉医療機構借入金					22,150,000
未払費用	3月分源泉所得税他					9,258,600
未返還金	28年度共同募金配分金返還金					1,486,459
預り金	ボランティア活動保険他					299,464
法人運営預り金						247,764
預り金						51,700
前受金						0
前受収益	4月分在宅SC管理費(訪看負担分)					19,510
流動負債合計						36,926,931
2 固定負債						
設備資金借入金						0
長期運営資金借入金						0
買付事業資金借入金						0
固定負債合計						0
負債合計						36,926,931
差引純資産						620,083,684

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輦運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輦番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。